

埼玉県・オハイオ州スカラシップ＜語学・大学留学コース＞

令和8年度派遣レポート 9月

「新たな出会い」

令和8年度奨学生 塚林宙クリストファー

皆様こんにちは。留学開始からはや2か月が経過いたしました。フィンドレーではだんだんと木の葉が色づき始める季節となり、朝は15度前後と肌寒く感じる朝が続いています。今月のレポートでは、今学期履修している授業の内容、表敬訪問、そして課外活動についてご紹介いたします。

1.授業進捗状況

- **Cultural Connection**

最初の課外授業で市内にある高齢者住宅施設を訪問し、入居者の方々と雑談などを通して交流を深めました。

- **Genki Kids**

地元の子供たちに日本語を教える授業です。10月中旬から本格的に始まる日本語クラスに向け、現在は「色」に関する指導案や教材の準備を進めています。

。

2.表敬訪問

9月10日にインディアナ州インディアナポリスで開催された「日本・米国中西部会」の第56回日米合同会議に出席いたしました。本会は、日米両国の経済関係や企業間の交流・連携促進を目的とした経済協力組織です。

当日は、ご出席された大野知事をはじめ、デトロイト総領事、フィンドレー市長、フィンドレー・ハンコック郡経済開発局局長、およびオハイオ州経済開発局の皆様との懇談にご一緒させていただきました。懇談では、医療・教育・経済分野における今後の発展や相互交流の促進について活発な議論が行われました。私自身もフィンドレーでの留学生活についてお話しさせていただく機会を得ることができ、非常に身になる貴重な経



験となりました。このような機会に恵まれるのも、本プログラムならではの魅力だと実感しております。

3. 課外活動

- **City of Findlay でのボランティア**

9月30日、市内中心部にあるホームレスシェルター兼更生施設「City Mission of Findlay」にて炊き出しのボランティアに参加しました。施設では朝・昼・晩の3食が提供されており、私は夕食の提供を担当いたしました。今回が私にとって初めての参加でしたが、あたたかく向かい入れてくださり、指示も丁寧に教えてくださりました。食事を受け取りにきた方々が自主的に会場の後片付けをしている様子が印象的でした。今後も続けて参加する所存です。



4. イベント

- **Hancock County Farmer's Market**

ハンコック郡のファーマーズマーケットには、朝採れたての新鮮な野菜や地元養蜂家のはちみつなどさまざまなお店が出店しています。毎週木曜日、中心街にある駐車場を利用して営業されています。天気の良い日は地域の人々でいつも賑わっており、出店者の方々も気さくでフレンドリーな方が多く、「日本からの留学生」とお伝えするととても興味深く話を聞いてくださいました。このように生産者と消費者が直接交流できる場は、地域コミュニティの活性化に必要不可欠だと感じました。



・ Japan FestOH

オハイオ州の州都コロンバスのダブリン市で開催された Japan FestOH! を訪問しました。会場には日本の食文化や伝統芸能、ポップカルチャーなどを紹介する多様なブースが並び、多くの現地の方々と賑わっていました。地域の人々が楽しそうに日本文化に触れている様子を直接目にすることができました。



・ Kake Festival

福井県の加計学園の短期留学生が主体となり、日本文化フェスティバルを企画しました。内容は、書道体験、おにぎり配布、けん玉やゴム鉄砲などを実施しました。

私は、主にけん玉と輪投げのブースを担当しました。学外からはお子さん連れのご家族などが遊びに来てくれました。様々なアクティビティを通して日本文化に触れるきっかけづくりができました。



埼玉県・オハイオ州スカラシップ派遣プログラムにご興味のある方や、フィンドレー大学について詳しく知りたい方は tsukabayashih2@findlay.edu にお気軽にご連絡ください。留学や現地の生活についての悩みや不安を解消できればと思います。